

## 院内研修プログラム

対象	研修項目	日程	研修のねらい	講師
看護助手 看護秘書	接遇	5月	① 事例を通して、接遇を意識した患者対応の基本を学ぶ。	教育委員 接遇委員
			② 基本的マナー・身だしなみを意識し、日頃の業務に従事する事ができる。	
	感染 (陰部洗浄・ おむつ交換)	6月	① オムツ交換・陰部洗浄における感染対策をふまえた技術を学ぶことができる。また、看護師と共にケアに参加できる。	教育委員会 感染委員会
	看護技術	8月	① 看護技術の基本を学び、看護師と共にケアに参加できる。	教育委員 摂食・嚥下障害看護 認定看護師
			② 食事介助の実際・トロミ水の作り方を習得し、助手間で統一が出来る。	
	感染 (標準予防策)	10月	① 職業感染予防のために知っておかなければならない対策と感染対策の基本的な考え方を知り、安全に業務を行うことができる。	感染委員会 教育委員会
			② 院内で流行しやすい感染症について知り、経路別感染予防対策をふまえて行動することができる。	
	医療安全	11月	① 医療安全について、基本的考え、「人は誰でも間違える」を意識し、日常の業務に従事することができる。	医療安全管理室 GRM
② 医療安全を担う一員として、自己の行動の振り返りができ、対策を見出すことができる。				